

「第6回放射線管理士セミナー」

主催：山梨県診療放射線技師会放射線管理士部会・神奈川県放射線管理士部会
共催：山梨県診療放射線技師会・神奈川県放射線技師会

日 程：平成26年11月1日（土）14:00～18:00 [受付開始 13:30～]

会 場：山梨県立中央病院 多目的ホール
山梨県甲府市富士見1-1-1

参加費：1,000円

（但し、神奈川県放射線技師会、山梨県診療放射線技師会会員は無料）
定 員：50名



※参加申込み・問い合わせについて:

事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、
氏名・施設名・所属・連絡先・日本 診療放射線技師会の会員番号(会員の方のみ)
を記入してお申し込みください(必須)。

※受講申込メールアドレス(山梨県以外の会員の方): krsv.info@gmail.com

☆件名は「11月 1日(土)セミナー受講希望」を明記お願いします。

プログラムの詳細は、山梨県診療放射線技師会・神奈川県放射線管理士部会HPをご参照ください。
また、問い合わせについては、上記の受講申込メールアドレスにお願いいたします。

テーマ：「原子力災害における診療放射線技師の役割」

～診療放射線技師・放射線管理士としての取り組み～

プログラム

<開催挨拶> 14:00～14:05 山梨県診療放射線技師会 会長：佐野 尚樹

<演題1> 14:05～14:30 「神奈川県放射線管理士部会活動報告」
神奈川県放射線管理士部会 会長：濱田 順爾(発表20分 質疑応答5分)

<演題2> 14:30～14:55 「山梨県と原子力事故について」
山梨県診療放射線技師会 放射線管理士部会 会長：佐藤 洋一

<特別講演> 15:00～16:00「福島原発事故から惹起された放射線被ばく線量の考え方」
講師： 諸澄 邦彦(講演50分 質疑応答10分)
所属： 日本放射線公衆安全学会 会長
座長： 山梨県診療放射線技師会 放射線管理士部会 会長：佐藤 洋一

休憩 15分 会場設営含め

<実習1> 16:15～17:15

NAS チーム(横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム)のセグメント法の紹介及び実習

- ① サーベイメータの使用方法(15分) 川崎市立多摩病院：岩杉 康司
- ② セグメント法の紹介(15分) 済生会横浜市東部病院：橋本 輝美
- ③ セグメント法実習(30分) :進行係 吉田 篤史

<意見交換> 17:15～17:55

進行係：済生会横浜市東部病院：橋本 輝美

シンポジスト：濱田順爾・佐藤洋一・諸澄邦彦

<閉会挨拶> 17:55～18:00 神奈川県放射線管理士部会 会長 濱田順爾